

平成30年度予算見積調書

課室名：産業支援課
 担当名：技術支援担当
 内線：3777

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B39	産業技術総合センター等管理費			一般会計	商工費	商工業費	産業技術総合センター費	産業技術総合センター運営費		
事業期間	平成15年度～	根拠法令				宣言項目	08 稼ぐ力の向上			
						分野施策	040832 変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援			
1 事業の概要 産業技術総合センター及び同北部研究所の適正な施設管理を図る。なお、産業技術総合センターの管理においては、川口市立科学館及び消費生活支援センターを含めたSKIPシティA1街区全体の施設管理を行っている。 (1) 産業技術総合センター管理費(指定経費) 411,840千円 (2) 産業技術総合センター北部研究所管理費 17,475千円 (3) 産業技術総合センター管理費 14,827千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 産業技術総合センター管理費 426,667千円 所在地：川口市内SKIPシティA1棟 総床面積：35,492.54㎡ 管理費の内容：維持管理業務委託費(光熱水費、修繕費等を含む)等 イ 産業技術総合センター北部研究所管理費 17,475千円 所在地：熊谷市内 総床面積：3,171.49㎡ 管理費の内容：維持管理費(設備保守費、修繕費、消耗品)、光熱水費、耐震診断調査費 (2) 事業計画 ア SKIPシティA1棟各施設の維持管理 A1棟内施設(①県産業技術総合センター ②県消費生活支援センター ③川口市立科学館)の機械設備等保守、警備、清掃及び修繕等各業務の実施 イ 産業技術総合センター北部研究所(機器開放、依頼試験等実施研究施設)の空調運転及び機械設備等保守業務の実施、耐震診断調査の実施 ※ 県産業技術総合センターの業務：県内産業の技術力強化を目的として、試験研究機器の開放、依頼試験の実施、産業技術の研究開発並びに貸研究室及び貸ホール・会議室の運営等の事業を実施 (3) 事業効果 SKIPシティA1棟利用者数 平成28年度実績：519,309人 → 平成29年度見込：520,000人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 SKIPシティ内の「くらしプラザ」、彩の国ビジュアルプラザ、川口市立科学館及びNHKアーカイブス等と効率的に施設管理を行うため、毎月調整会議を開催している。 (5) 前年度からの変更点 北部研究所管理棟の耐震診断調査(執行委任)を実施する。						
2 事業主体及び負担区分 (1) (県 89.3/100、市 10.7/100) (2) (3) (県 10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		使用料・手数料	財産収入	諸収入	県債					
決定額	444,142	79,755	13,808	1,740	77,000			271,839	116,237	
前年額	327,905	69,307	13,993	1,733				242,872		